

No.72

けんりょくはくぶえん
県立植物園

10・11月



おさんぽマップ

イロハモジの巣

食欲の秋、スポーツの秋、読書の秋...。
皆さんはこの秋、どのように過ごしますか？

〜イロハモジのイロハって?〜

① イロハモジ (ムクロジ科)

葉がちへくつに裂けることから
イロハニホハトの文字を当てて
イロハモジと呼ばれるよう
になりました。

4月〜5月になると暗赤色
の花が枝先に垂れ下がって
咲き、その後プロペラの方
な実ができます。

〜ブドウみたい?〜

② イイギリ (ヤナギ科)

4月〜5月頃に開花する花は
小さく黄緑色で、ブドウの房の
ように垂れ下がって咲きます。

開花後につける



実は秋に赤く
熟します。実は苦みか
があるため、食用にはあま
り向きません。

〜赤い実をつける〜

③ ガマスミ (レンプクソウ科)

5月〜6月に開花する花は白くて小さく、独特な
香りがあります。

開花後に実をつけ、熟すと赤くなります。赤く熟した
実は秋頃になると表面に白っぽい粉をふきます。



※植物園の実
は食べない
で下さい。

④ コノテガシワ (ヒキ科)

漢字では「見の手相」と
書き、子どもが手のひら
を立てたように並ぶこ
とから名付けられま
した。

花は3月〜4月に咲
きます。

開花後、青紫色の角
張った球果を作り、
秋になると褐色にな
ります。

〜甘い香り〜

⑤ カツラ (カツラ科)

ハートの形に似た葉が、
緑色から黄色に変化する
秋。葉が落ちると綿菓子
のような甘い香りが漂います。

